

2011年3月期第2四半期(2010年9月) 連結決算発表総合表

2010年10月29日  
 双日株式会社

決算の主要特徴点

中国・アジアを始めとして総じて拡大基調にある新興国経済の堅調な推移とともに、当社の取扱い商品についても価格の回復や需要の増加があった結果、当第2四半期の業績は、売上高、売上総利益、経常利益ともに対前年同期比で増収、増益となった。また、特別損益として、保有資産の見直しに伴う投資有価証券売却益を前年同期に、事業構造改善損を当期にそれぞれ計上した結果、当期純利益については対前年同期比で減益となった。  
 (括弧内は前年同期比)

売上高 1兆 9,652 億円 (+788 億円/ +4.2%)  
 ・合金鉄などの価格上昇および取扱い数量増加によるエネルギー・金属の増収  
 ・中国・アジアでの需要回復による化学品、合成樹脂取引の増加、およびメタノール価格上昇などによる化学品・機能素材の増収  
 ・煙草値上げ前の需要増加による増収

売上総利益 937 億円 (+86 億円/ +10.1%)  
 ・海外肥料事業の収益改善  
 ・中国・アジアでの需要回復による売上増加、およびメタノール価格上昇などによる化学品・機能素材の増益  
 ・合金鉄などの価格上昇および取扱い数量増加によるエネルギー・金属の増益

経常利益 222 億円 (+207 億円/ +1,332.5%)  
 ・売上総利益の増益による営業利益の改善  
 ・鉄鋼関連会社など持分法による投資利益の増加

当期純利益 91 億円 (-109 億円/ -54.4%)  
 ・経常利益は良好したものの、特別損益の計上により減益

◆ 2011年3月期 通期業績見直し

通期の業績見直しを下記の通り修正

4/30見直し 10/29見直し  
 売上高 4兆 2,100 億円 ⇒ 4兆 1,800 億円  
 営業利益 400 億円 ⇒ 400 億円  
 経常利益 260 億円 ⇒ 400 億円  
 当期純利益 110 億円 ⇒ 120 億円

(期初前提条件)  
 ・為替レート(年平均 ¥/US\$) : 90  
 ・原油(Brent) 価格(年平均 US\$/BBL) : 80

◆ 2011年3月期 配当

中間配当 : 1株当たり 1円 50 銭  
 期末配当(予想) : 1株当たり 1円 50 銭

要約損益計算書

	当第2四半期		前年同期		増減 a-b	左記○部分の摘要	(単位: 億円)	
	実績 a	第1 四半期	第2 四半期	実績 b			当期見直し	
							c	進捗率 a/c
売上高	19,652	9,583	10,069	18,864	788	売上高	41,800	47%
エネルギー・金属セグメント						エネルギー・金属セグメント	+648	
化学品・機能素材セグメント						化学品・機能素材セグメント	+435	
生活産業セグメント						生活産業セグメント	+96	
機械セグメント						機械セグメント	-302	
売上総利益	937	448	489	851	86	売上総利益	2,020	46%
(売上総利益率)	(4.77%)	(4.67%)	(4.86%)	(4.51%)	(0.26%)	生活産業セグメント	+45	(4.83%)
						化学品・機能素材セグメント	+44	
						エネルギー・金属セグメント	+19	
						機械セグメント	-10	
人件費	-396	-196	-200	-396	0			
物件費	-314	-155	-159	-327	13			
減価償却費	-26	-13	-13	-26	0			
(小計)	(-736)	(-364)	(-372)	(-749)	(13)			
貸倒引当金繰入・貸倒償却	-1	-5	4	-22	21			
のれん償却額	-26	-13	-13	-26	0			
(販管費計)	(-763)	(-382)	(-381)	(-797)	(34)		-1,620	47%
営業利益	174	66	108	54	120		400	44%
(営業利益率)	(0.89%)	(0.69%)	(1.07%)	(0.29%)	(0.60%)		(0.96%)	
受取利息	20	10	10	26	-6			
支払利息	-123	-61	-62	-136	13			
(金利収支)	(-103)	(-51)	(-52)	(-110)	(7)			
受取配当金	16	13	3	33	-17			
(金融収支)	(-87)	(-38)	(-49)	(-77)	(-10)			
持分法による投資利益	112	83	29	25	87	鉄鋼関連会社(+45)、バイオエタノール生産会社(+21)		
その他営業外収支	23	-3	26	13	10			
(営業外収支計)	(48)	(42)	(6)	(-39)	(87)		0	-
経常利益	222	108	114	15	207		400	56%
固定資産売却益	18	18	0			保有船舶等の売却益		
投資有価証券売却益	5	2	3					
持分変動利益	1	1	0					
のれん発生益	3	3	-					
貸倒引当金戻入額	8	4	4					
(特別利益小計)	(35)	(28)	(7)	(273)	(-238)			
固定資産除売却損失	-3	-1	-2					
減損損失	-13	-6	-7					
投資有価証券等評価損	-4	-2	-2					
持分変動損失	-7	-5	-2					
関係会社等整理・引当損	-11	-9	-2					
事業構造改善損	(-50)	-	-50			保有資産の見直しに伴う損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	(-10)	-10	-			会計基準変更に伴う期首影響額		
(特別損失小計)	(-98)	(-33)	(-65)	(-45)	(-53)			
(特別損益計)	(-63)	(-5)	(-58)	(228)	(-291)		(-100)	-
税金等調整前当期純利益	159	103	56	243	-84		300	53%
法人税等	-50	-21	-29	-36	-14			
法人税等調整額	-3	-13	10	-4	1			
(法人税等合計)	(-53)	(-34)	(-19)	(-40)	(-13)			
少数株主損益調整前当期純利益	106	69	37	203	-97		150	71%
少数株主損益	-15	-3	-12	-3	-12			
当期純利益	91	66	25	200	-109		120	76%
基礎的収益力	200	116	84	24	176			

(注1) 基礎的収益力  
 基礎的収益力=営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)+金利収支+受取配当金+持分法による投資利益

(注2) 将来情報に関するご注意  
 上記の業績見直しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

要約貸借対照表と主要経営指標

	(単位: 億円)			左記○部分の摘要
	10/9月末	10/3月末	増減	
	残高 d	残高 e	d-e	
流動資産	12,482	12,853	-371	
現金及び預金	4,308	4,557	-249	借入金返済および社債の償還
受取手形及び売掛金	4,598	4,623	-25	
有価証券	79	61	18	
たな卸資産	2,319	2,486	-167	煙草の減少および肥料の増加
短期貸付金	80	79	1	
繰延税金資産	154	135	19	
その他の流動資産	1,034	1,002	32	
貸倒引当金	-90	-90	0	
固定資産	8,264	8,752	-488	
有形固定資産	2,103	2,227	-124	
のれん	520	543	-23	
無形固定資産	595	601	-6	
投資有価証券	3,127	3,278	-151	株価下落による減少等
長期貸付金	151	251	-100	
固定化営業債権	809	884	-75	
繰延税金資産	617	614	3	
投資不動産	531	533	-2	
その他の投資	388	393	-5	
貸倒引当金	-577	-572	-5	
繰延資産	3	4	-1	
資産合計	20,749	21,609	-860	
流動負債	8,253	8,415	-162	
支払手形及び買掛金	4,039	3,774	265	煙草および肥料原料の仕入増加
短期借入金	2,487	2,567	-80	
コマース・ヘルス・ハル	20	100	-80	
1年内償還予定の社債	300	401	-101	償還(-301)、1年内組替(+200)
その他の流動負債	1,407	1,573	-166	
固定負債	8,931	9,420	-489	
社債	1,132	1,236	-104	1年内組替(-200)、発行(+100)
長期借入金	7,252	7,631	-379	1年内組替による減少及び長期資金調達による増加
退職給付引当金	127	133	-6	
その他の固定負債	420	420	0	
負債合計	17,184	17,835	-651	
資本金	1,603	1,603	-	
資本剰余金	1,522	1,522	-	
利益剰余金	1,545	1,465	80	当期純利益(+91)、会計基準変更の影響(-13)
自己株式	-2	-2	0	
(株主資本)	(4,668)	(4,588)	(80)	
その他有価証券評価差額金	75	148	-73	株価下落による減少等
繰延ヘッジ損益	12	24	-12	
土地再評価差額金	-22	-21	-1	
為替換算調整勘定	-1,420	-1,215	-205	海外関係会社の換算差額
(評価・換算差額等)	(-1,355)	(-1,064)	(-291)	
少数株主持分	252	250	2	
純資産合計	3,565	3,774	-209	
負債・純資産合計	20,749	21,609	-860	
GROSS 有利子負債	11,191	11,935	-744	
NET 有利子負債	6,883	7,378	-495	
NET 負債倍率	* 2.08倍	* 2.09倍	-0.01倍	※ NET負債倍率の分母および自己資本比率の分子は、少数株主持分を除いて計算しております。
自己資本比率	* 16.0%	* 16.3%	-0.3%	
流動比率	151.2%	152.7%	-1.5%	
長期調達比率	74.9%	74.3%	0.6%	

GROSS 有利子負債	11,191	11,935	-744
NET 有利子負債	6,883	7,378	-495
NET 負債倍率	* 2.08倍	* 2.09倍	-0.01倍
自己資本比率	* 16.0%	* 16.3%	-0.3%
流動比率	151.2%	152.7%	-1.5%
長期調達比率	74.9%	74.3%	0.6%

2011年3月期 第2四半期(2010年9月) 連結決算発表総合表 補足資料

2010年10月29日  
 双日株式会社

(単位: 億円)

P/L

	2010年 第2四半期 累計期間	2009年 第2四半期 累計期間	増減	11/3期 期初見直し (10/4/30公表)	進捗率 (対期初見直し)	11/3期 修正見直し (10/10/29公表)
売上高	19,652	18,864	+ 788	42,100	46.7%	41,800
売上総利益	937	851	+ 86	2,050	45.7%	2,020
(売上総利益率)	(4.77%)	(4.51%)	(+0.26%)	(4.87%)		(4.83%)
機械	274	284	▲ 10	610	44.9%	600
エネルギー・金属	192	173	+ 19	470	40.9%	460
化学品・機能素材	185	141	+ 44	370	50.0%	370
生活産業	258	213	+ 45	530	48.7%	520
その他	28	40	▲ 12	70	40.0%	70
販管費	▲ 763	▲ 797	+ 34	▲ 1,650	46.2%	▲ 1,620
営業利益	174	54	+ 120	400	43.5%	400
(営業利益率)	(0.89%)	(0.29%)	(+0.60%)	(0.95%)		(0.96%)
営業外収支	48	▲ 39	+ 87	▲ 140	-	0
経常利益(※1)	222	15	+ 207	260	85.4%	400
(経常利益率)	(1.13%)	(0.08%)	(+1.05%)	(0.62%)		(0.96%)
機械	6	▲ 28	+ 34	▲ 15	-	20
エネルギー・金属	132	39	+ 93	210	62.9%	250
化学品・機能素材	37	▲ 11	+ 48	50	74.0%	60
生活産業	22	▲ 39	+ 61	15	146.7%	45
その他	25	54	▲ 29	0	-	25
特別損益	▲ 63	228	▲ 291	0	-	▲ 100
税金等調整前当期純利益	159	243	▲ 84	260	61.2%	300
少数株主損益調整前当期純利益	106	203	▲ 97	130	81.5%	150
当期純利益	91	200	▲ 109	110	82.7%	120
機械	6	▲ 18	+ 24	▲ 40	-	0
エネルギー・金属	99	150	▲ 51	155	63.9%	170
化学品・機能素材	20	▲ 7	+ 27	25	80.0%	30
生活産業	4	▲ 24	+ 28	0	-	10
その他	▲ 38	99	▲ 137	▲ 30	-	▲ 90
基礎的収益力(※2)	200	24	+ 176	335		400

(※1) 当期より、航空・空港関連の流通・サービス業は、「その他事業」から「生活産業」へ事業区分を変更しております。  
 また、社内における費用の配賦方法を一部変更しております。「2009年第2四半期累計期間」の実績につきましても、変更後の事業区分および費用の配賦方法に基づき、記載しております。

(※2) 基礎的収益力＝営業利益(貸倒引当金繰入・貸倒償却控除前)＋金利収支＋受取配当金＋持分法による投資利益

(単位: 億円)

B/S

	10/9末	10/3末	増減	11/3末 期初見直し (10/4/30公表)	11/3末 修正見直し (10/10/29公表)
総資産	20,749	21,609	▲ 860	21,200	20,900
自己資本(※3)	3,313	3,524	▲ 211	3,600	3,300
(純資産合計)	(3,565)	(3,774)	(▲ 209)	-	-
自己資本比率(%)	16.0%	16.3%	▲ 0.3%	17.0%	15.8%
ネット有利子負債	6,883	7,378	▲ 495	8,000	7,700
ネットDER(倍)	2.08	2.09	▲ 0.01	2.2	2.3
(ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	(1.93)	(1.95)	(▲ 0.02)	-	-
リスクアセット	3,000	3,200	▲ 200	-	-
リスクアセット/自己資本(倍)	0.9	0.9	+ 0.00	-	-

(※3) 自己資本＝純資産合計－少数株主持分

(※4) 将来情報に関するご注意  
 上記の業績見直しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。従い、実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示等にてお知らせいたします。

前年同期比増減要因

- 機械セグメント
  - 自動車販売台数の増加、プラント関連の取扱高増加の影響があるも、中南米自動車事業子会社の減益の影響等により売上総利益は減益
  - 一方、販管費の改善、持分法投資利益の増加、保有船舶の売却益を計上したこと等により、経常利益、当期純利益はともに増益
- エネルギー・金属セグメント
  - 合金鉄などの価格上昇、取扱数量の増加により売上総利益増益
  - 業績が堅調であった鉄鋼関連会社や統合により一時的な利益が発生したバイオエタノール生産会社などの持分法投資利益が増加し、経常利益は大幅増益なるも、前期に投資有価証券売却益等あり、当期純利益は減益
- 化学品・機能素材セグメント
  - 中国・アジアの需要回復による取扱高増加およびメタノール価格上昇により増益
- 生活産業セグメント
  - 海外肥料事業の収益改善等で食料資源が大きく収益を伸ばし、売上総利益、経常利益、当期純利益は大幅増益
- その他
  - 持分法投資利益の減少、特別損失の計上等により、経常利益、当期純利益はともに減益

足元の状況

- 機械セグメント
  - 自動車事業で東南アジア、中南米における販売台数が期初計画を上回るなど業績が改善しつつあり、見直しを上方修正
- エネルギー・金属セグメント
  - 中国等海外の旺盛な鉄鋼需要などにより、鉄鋼関連事業を中心に堅調に推移
  - 下期にかけて、石炭等の販売が堅調に推移すると見込み、見直しを上方修正
- 化学品・機能素材セグメント
  - 中国・アジアを中心とした需要回復による取扱高増加など堅調に推移
- 生活産業セグメント
  - 海外肥料事業が引き続き好調を維持することから見直しを上方修正
- その他
  - 金利収支の改善等により経常利益は上方修正するも、特別損失の計上により当期純利益は下方修正

商品市況・為替

	2009年 市況実績 (年平均)	2010年 市況期前前提 (年平均)	2010年市況実績		
			10年1～6月平均	10年7～9月平均	10年1～9月平均
原油(Brent) (*1) (\$/bbl)	\$62.6/bbl	\$80/bbl	\$77.3/bbl	\$76.9/bbl	\$77.1/bbl
石炭(一般炭) (*2) (\$/トン)	\$72.5/t	\$98/t	\$97.2/t	\$93.6/t	\$96.0/t
モリブデン (\$/ポンド)	\$11.0/lb(ポンド)	\$15/lb	\$16.1/lb	\$15.0/lb	\$15.7/lb
ニッケル (\$/ポンド)	\$6.7/lb(ポンド)	\$7/lb	\$9.6/lb	\$9.8/lb	\$9.7/lb
為替 (*3) (¥/\$)	12月決算 ¥93.7/\$ 3月決算 ¥92.6/\$	¥90/\$	¥91.0/\$	¥85.0/\$	¥89.0/\$

\*1 原油の収益感応度 \$1/bbl変動すると、経常利益で約2億円の影響

\*2 石炭(一般炭)は基本的に年間契約であり、直近のSPOT価格の影響は殆ど受けない。また、上記市況実績は当社の販売価格とは異なる

\*3 為替の収益感応度(米ドルのみ) ¥1/\$変動すると、売上高で40億円程度、経常利益で2億円程度、自己資本で15億円程度の影響